

# 旅するチョウ(蝶) アサギマダラ

アサギマダラは旅をするチョウです。

1980年ごろから始められたマーキングという調査方法によって、

春は南から北へ、秋には北から南へ、

まるでツバメのように移動することがわかってきました。

それでも、まだまだわからないことが、たくさんあります。

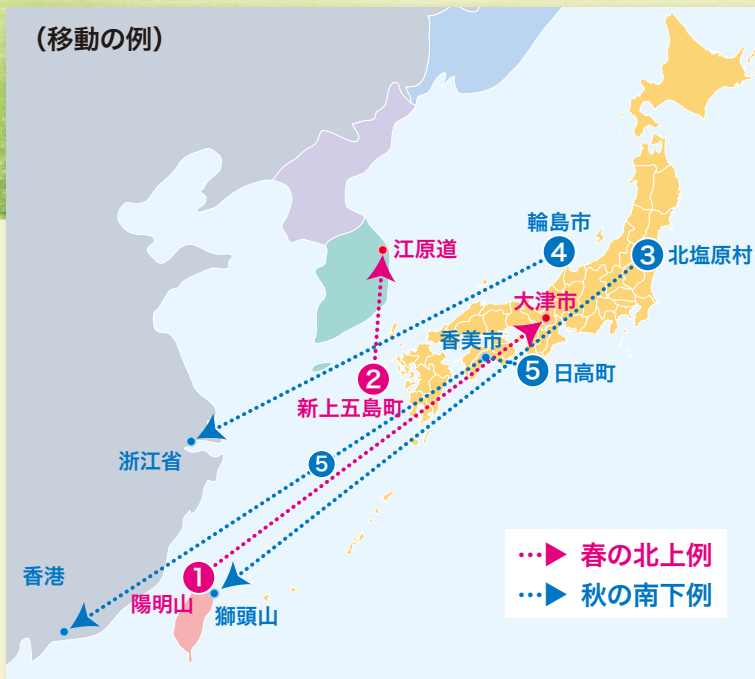
どこを飛んでいくの？ どの国まで飛んでいくの？ 旅の目的は？

移動先で何を食べているの？ などなど……。

これらのなぞ解きに、あなたも参加しませんか？

## ●アサギマダラに国境はありません！

(移動の例)



(春の北上例)

① 台湾陽明山→滋賀県大津市

1,790km 39日間

② 長崎県新上五島町→韓国江原道

540km 31日間

(秋の南下例)

③ 福島県北塩原村→台湾獅頭山

2,231km 78日間

④ 石川県輪島市→中国浙江省

1,644km 69日間

⑤ 和歌山県日高町→高知県香美市→中国香港

2,420km 83日間

## アサギマダラの一生



① 産卵中のメス

移動した先々にあ  
るガガイモの仲間  
に産みます



② 卵

本当の大きさは  
1.5mm くらい



③ 2 齢幼虫

若齢期だけの  
ふしぎな食べ方



④ 終齢幼虫

タイガーもようは  
警戒色。

そのひみつは食草に



⑤ さなぎ

銀色を散らした  
緑色は保護色？



オスにだけある黒い紋

きゅうみつ

⑥ 吸蜜中のオス

アサギマダラの姿は  
繊細で美しい